

地001	項目名	人材誘致・定住促進対策事業費		
主要な施策	総合企画費	ページ	24	所 属 名
年度	H26	企画推進部 地域振興監 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】移住定住促進係 0857-20-3184			
款 総務費	【9次総の施策体系】4204			
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P36（企012）、9月補正・P4（企003）			
目 企画費	【事業の概要】 UJIターン希望者や田舎生活希望者が増えている現状を踏まえ、関係課、ふるさと鳥取県定住機構などと連携を取り、就業・生活・住宅等の情報提供機能や相談機能等を一本化した「鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口」を平成18年9月1日に開設。また、相談者にきめ細やかな対応を継続的にしていくため専任相談員を3名配置。首都圏・関西圏にも各1名配置し、計5名で相談対応を実施。 1. 移住定住相談員の配置による相談対応及び情報発信 2. 移住定住ネットワーク事業 3. お試し定住体験事業（用瀬、佐治、気高、鹿野地域） 4. 移住定住空き家運営業務委託事業 5. 空き家利活用促進事業 等			
(単位：千円)	【事業の成果（年度）】			
当初予算額	17,146	H24	H25	H26
補正予算額	1,059	1,419人	1,211人	1,442人
予算流・充用額	330	380世帯	383世帯	489世帯
最終予算額	18,535	100世帯214人	160世帯288人	200世帯351人
本年度決算額	13,667	【今後の課題・方向性】 本事業は、本市の移住定住施策を内外に強くアピールするとともに移住定住者増に大きな効果をあげており、今後も継続して推進する。		
区分	決算額	【参考】		
財源内訳	国・県支出金 4,594	評価結果	本事業は、本市の移住定住施策を内外に強くアピールするとともに移住定住者増に大きな効果をあげており、今後も継続して推進する。	
	地方債 0	前年度決算額	10,071	
	その他 0			
	一般財源 9,073			
	計 13,667			

地002	項目名	UJIターン住宅支援事業費		
主要な施策	総合企画費	ページ	24	所 属 名
年度	H26	企画推進部 地域振興監 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】移住定住促進係 0857-20-3184			
款 総務費	【9次総の施策体系】4204			
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P37（企013）			
目 企画費	【事業の概要】 本市内に定住の目的で市内に住宅を購入、建設又は賃借する者に対し、その購入、建設又は改修工事に要する費用を助成する。（上限2,000千円） 日常生活の拠点となる住宅の整備を支援することで、UJIターン者に安心感を持って頂き、定住者の増加が期待できる。 ・補助対象者は、鳥取県外の在住者又は鳥取県外から転入して6か月以内の者とする。 ・補助金の交付を受けた者は、事業完了後5年以上住民登録をすること。 ・実施業者は、鳥取市内に本店又は営業所等を置く業者とすること。			
(単位：千円)	【事業の成果（年度）】			
当初予算額	20,000	H24	H25	H26
補正予算額	0	11件	7件	10件
予算流・充用額	0	7件	9件	2件
最終予算額	20,000	8件	9件	4件
本年度決算額	13,933	26世帯71人 25世帯61人 16世帯42人		
区分	決算額	【今後の課題・方向性】 本市の移住定住施策を内外に強くアピールするとともに移住定住者増に大きな効果をあげており、今後も継続して推進する。		
財源内訳	国・県支出金 6,965	評価結果	平成18年9月の相談窓口開設以降の移住定住者が795世帯、1,603人(平成26年度末)に到達している。内約3割の移住定住者が、本事業を適用している。本市の移住定住施策を内外に強くアピールするとともに移住定住者増に大きな効果をあげており、今後も継続して推進する。	
	地方債 0	前年度決算額	18,290	
	その他 0			
	一般財源 6,968			
	計 13,933			

地003	項目名	過疎・中山間地域振興推進員設置事業費		
主要な施策	地域振興対策費	ページ	25	所 属 名
年度	H26	企画推進部 地域振興監 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】振興係 0857-20-3185			
款 総務費	【9次総の施策体系】2102			
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P37（企014）			
目 企画費	【事業の概要】 中山間地域の安全安心な暮らしを確保するとともに、賑わいづくりを推進するため、集落支援員制度を活用して、中山間地域振興推進員3名を配置し、小規模高齢化等集における見守り活動や公助の在り方に関する調査・検討、集落等維持活性化に取り組む住民団体等の活動を支援する。			
(単位：千円)	【事業の成果】			
当初予算額	5,724	1. 小規模高齢化等集落見守り活動の実施 平成24年度 6集落 平成25年度 8集落 平成26年度 7集落		
補正予算額	△ 131	2. 山間集落等における地域づくり活動支援		
予算流・充用額	0	【今後の課題・方向性】 地域おこし協力隊や総合支所に配置する集落支援員(地域振興推進員)等、類似事業との整理・連携しながら、引き続き見守り活動等を推進していく。		
最終予算額	5,593	その他財源の内訳		
本年度決算額	5,479	分担金	0	
区分	決算額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	0	手数料	0	
地方債	0	財産収入	0	
その他	0	寄付金	0	
一般財源	5,479	繰入金	0	
計	5,479	贈収入	0	
		その他	0	
(参考)		評価結果	引き続き見守り活動等の取り組みを推進していくことが必要であるが、他の集落支援員・地域おこし協力隊等と十分連携することで成果の達成が見込まれる。	
前年度決算額	5,232			

地004	項目名	里山交流促進モデル事業費		
主要な施策	地域振興対策費	ページ	25	所 属 名
年度	H26	企画推進部 地域振興監 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】振興係 0857-20-3185			
款 総務費	【9次総の施策体系】2101			
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P38（企015）			
目 企画費	【事業の概要】 中山間地域の住民が主体的に実施する、地域の自然・文化・特産品等を活用した都市部などの市民との交流活動を支援し、むらとまち双方の活性化を図る。 農山村と都市双方が各地域の魅力や中山間地域の多面的機能を再認識するとともに、相互に価値を認め合い共存共栄していくための貴重な交流機会の創出・支援を担う。 (補助金交付) 補助率10/10、補助金上限10万円(最長3年間)			
(単位：千円)	【事業の成果】			
当初予算額	1,200	平成24年度 8交流16団体 750千円		
補正予算額	△ 620	平成25年度 6交流12団体 600千円		
予算流・充用額	0	平成26年度 6交流12団体 574千円		
最終予算額	580	その他財源の内訳		
本年度決算額	574	分担金	0	
区分	決算額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	215	手数料	0	
地方債	0	財産収入	0	
その他	0	寄付金	0	
一般財源	359	繰入金	0	
計	574	贈収入	0	
		その他	0	
(参考)		評価結果	平成26年度より農作業体験交流促進事業と統合、審査会制度を設けるなど効果的な取り組みとなるよう改善を行っている。むらとまちが相互地域の魅力や資源を再認識し有効活用や課題解決につながる契機となっている。今後も交流活動の促進・定着を推進し継続発展を図る。	
前年度決算額	600			

地005	項目名	輝く中山間地域創出モデル事業費		
主要な施策	地域振興対策費	ページ	25	所 属 名
年度	H26	企画推進部 地域振興監 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】振興係 0857-20-3185			
款 総務費	【9次総の施策体系】2101			
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P38（企016）			
目 企画費	【事業の概要】 中山間地域の集落・地域の活性化に向け、地域住民等自ら行うモデル的な計画策定及びその計画に基づき実施する各種ソフト事業を支援する。 (補助金交付) 計画策定分：補助率10/10、補助金上限 10万円 ソフト事業分：補助率 8/10、補助金上限200万円 (最大3年間で上限200万円)			
(単位：千円)	【事業の成果】			
当初予算額	15,900	平成24年度 計画策定 9団体 ソフト事業21団体 15,697千円		
補正予算額	△ 7,467	平成25年度 計画策定11団体 ソフト事業12団体 12,460千円		
予算流・充用額	0	平成26年度 計画策定 8団体 ソフト事業 9団体 7,330千円		
最終予算額	8,433	【今後の課題・方向性】 事業効果をさらに高めるため、事業事例の的確な周知・共有に努めるとともに、平成26年度から導入した審査制度の整備、総合支所・中山間地域振興推進員等による指導・支援体制の充実に留意しながら推進していく。 各地域団体の連携を促し、より効果的な事業展開と各地域の活性化、全市の一体的振興の推進を図る。		
本年度決算額	7,330	【参考】		
区分	決算額	前年度決算額		
財源内訳	国・県支出金 271	12,460		
	地方債 1,800	評価結果		
	その他 4,800	住民自らが主体となり地域資源を活用し、活性化事業に取り組むことで新たな魅力創出や地域づくりの活力となっている。より効果的な事業展開のため、事業採択にあたって指導的な審査会を設けるなど制度内容の点検・改善を推進し、地域づくり活動の着実な定着と継続発展を図る。		
	一般財源 459			
	計 7,330			

地006	項目名	過疎地域振興事業費		
主要な施策	地域振興対策費	ページ	25	所 属 名
年度	H26	企画推進部 地域振興監 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】振興係 0857-20-3185			
款 総務費	【9次総の施策体系】2101			
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P39（企017）			
目 企画費	【事業の概要】 人材養成講座「とっとりふるさと元気塾」を開設し、中山間地域の課題会解決や活性化、特産品開発・まちとむらの交流等の実践者やリーダーの養成を図る。			
(単位：千円)	【事業の成果（年度）】			
当初予算額	5,000	H24	H25	H26
補正予算額	△ 59	7回	5回	15回
予算流・充用額	0	2回	1回	1回
最終予算額	4,941	3箇所	3箇所	3箇所
本年度決算額	4,941	0	0	3回
区分	決算額	0	24件	50件
財源内訳	国・県支出金 0	0	17件	141名
	地方債 0	0	-	-
	その他 0	0	-	-
	一般財源 4,941	0	0	0
	計 4,941	0	0	0
(参考)	前年度決算額	【今後の課題・方向性】 人材養成事業として、塾生である個人や地域が個別の目標を持ち、習熟度をあげられる塾となるよう、地域ニーズ、市民ニーズに沿ったカリキュラム開発が求められる。また、本塾での学びを活かして取り組まれている地域づくり活動が着実に定着発展していくよう、実践活動のフォロー対応し、支援することが引き続き求められている。		
	4,977	【参考】		
		本塾での学びを活かした実践活動が各地で創出され発展継続していくよう、地域ニーズ、市民ニーズに沿ったカリキュラム開発により、塾生の習熟度の向上を図り、リーダーを養成していく。		

地007	項目名	中山間地域・買い物支援事業費		
主要な施策	地域振興対策費	ページ	25	所属名
年度	H26	企画推進部 地域振興監 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】振興係 0857-20-3185			
款 総務費	【9次総施策体系】2101			
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P39（企018）、9月補正・P4（企004）			
目 企画費	【事業の概要】 平成26年度に改定された鳥取県みんなで支え合う中山間地域づくり総合支援事業を活用し、移動販売車等による買い物支援に取り組む起業及び運営並びに事業拡大を支援し、小規模高齢化集落等を対象とする移動販売事業の安定継続のための支援を拡充し、中山間地域住民の安全・安心な暮らしを確保する。			
(単位：千円)	<補助金交付> ・移動販売車等導入支援 補助率8/10(広域事業の場合は10/10) 補助金上限800万円 ・移動販売車運営支援 補助率8/10～1/3 補助金上限200～80万円(3年間通減) (広域事業の場合 2年間延長 補助率1/6 補助金上限40万円) (中山間集落見守り活動協定を締結し、小規模高齢化集落等で移動販売を実施する中小企業の場合 年次通減措置を免除 補助率10/10 補助金上限200万円 ストックヤード運営経費を追加)			
当初予算額	2,532	【事業の成果】 導入支援 運営支援 平成24年度 1件(佐治地域) 1件(佐治地域) 平成25年度 2件(西部地域) 3件(佐治、河原～明治、湖南、福部地域) 平成26年度 5件(佐治、河原～明治、湖南、福部、西部地域)		
補正予算額	427	【今後の課題・方向性】 少子高齢化の進行に伴い中山間地域における買い物環境改善の必要性は年々増大している。移動販売等の必要性・有効性等について周知・啓発を強化し、買い物困難地域の解消を進めていく。また、採算性の低い小規模高齢化集落等を対象とする移動販売事業の安定継続のために支援し、中山間地域住民の安全・安心な暮らしの確保に努める。		
予算流・充用額	0	【参考】		
最終予算額	2,959	評価結果	中山間地域の買い物環境は引き続き悪化傾向にある。買い物環境改善と見守り活動等地域に不足するサービスを併せて確保できる事業であり、事業の確実な定着・継続に向け引き続き拡充・支援していくことが重要である。	
本年度決算額	2,248	評価結果	中山間地域の買い物環境は引き続き悪化傾向にある。買い物環境改善と見守り活動等地域に不足するサービスを併せて確保できる事業であり、事業の確実な定着・継続に向け引き続き拡充・支援していくことが重要である。	
区分	決算額	評価結果	中山間地域の買い物環境は引き続き悪化傾向にある。買い物環境改善と見守り活動等地域に不足するサービスを併せて確保できる事業であり、事業の確実な定着・継続に向け引き続き拡充・支援していくことが重要である。	
財源内訳	国・県支出金 1,121	評価結果	中山間地域の買い物環境は引き続き悪化傾向にある。買い物環境改善と見守り活動等地域に不足するサービスを併せて確保できる事業であり、事業の確実な定着・継続に向け引き続き拡充・支援していくことが重要である。	
	地方債 0	評価結果	中山間地域の買い物環境は引き続き悪化傾向にある。買い物環境改善と見守り活動等地域に不足するサービスを併せて確保できる事業であり、事業の確実な定着・継続に向け引き続き拡充・支援していくことが重要である。	
	その他 0	評価結果	中山間地域の買い物環境は引き続き悪化傾向にある。買い物環境改善と見守り活動等地域に不足するサービスを併せて確保できる事業であり、事業の確実な定着・継続に向け引き続き拡充・支援していくことが重要である。	
	一般財源 1,127	評価結果	中山間地域の買い物環境は引き続き悪化傾向にある。買い物環境改善と見守り活動等地域に不足するサービスを併せて確保できる事業であり、事業の確実な定着・継続に向け引き続き拡充・支援していくことが重要である。	
	計 2,248	評価結果	中山間地域の買い物環境は引き続き悪化傾向にある。買い物環境改善と見守り活動等地域に不足するサービスを併せて確保できる事業であり、事業の確実な定着・継続に向け引き続き拡充・支援していくことが重要である。	
前年度決算額	13,979	評価結果	中山間地域の買い物環境は引き続き悪化傾向にある。買い物環境改善と見守り活動等地域に不足するサービスを併せて確保できる事業であり、事業の確実な定着・継続に向け引き続き拡充・支援していくことが重要である。	

地008	項目名	中山間地域・地域資源活用型コミュニティビジネス支援事業費		
主要な施策	地域振興対策費	ページ	25	所属名
年度	H26	企画推進部 地域振興監 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】振興係 0857-20-3185			
款 総務費	【9次総の施策体系】2101			
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 6月補正・P10（企002）			
目 企画費	【事業の概要】 鳥取県みんなで支え合う中山間地域づくり総合支援事業を活用し、自然環境や歴史・文化等の地域資源や特性を活かし、地域課題の解決につながるコミュニティビジネスに取組もうとする住民団体等の起業や事業拡大を支援し、活力と賑わいのある中山間地域づくりを推進する。			
(単位：千円)	(補助金交付) 補助率1/2(まちづくり協議会が実施する場合は8/10) 補助金上限450万円			
当初予算額	0	【事業の成果】 平成24年度 1件 ジビエ工房弥生の里拠点施設整備(青谷地域) 平成25年度 2件 手づくり梨工房加工所整備(佐治地域) シンボタンの会冷蔵設備整備(鹿野地域) 平成26年度 1件 特産品加工所整備(用瀬地域)		
補正予算額	650	【今後の課題・方向性】 人材養成事業やグリーンツーリズム推進事業等と連携し、農林水産物など地元産物を活用した加工品づくりや農家民泊の起業等に対する指導支援体制の強化に努めながら、引き続き推進する。		
予算流・充用額	0	【参考】		
最終予算額	650	評価結果	中山間地域の活性化を推進する上で、ビジネス手法を用いた地域づくり活動はたいへん有効である。住民団体等への周知・啓発、指導支援体制の充実に努めながら、引き続き推進していく。	
本年度決算額	650	評価結果	中山間地域の活性化を推進する上で、ビジネス手法を用いた地域づくり活動はたいへん有効である。住民団体等への周知・啓発、指導支援体制の充実に努めながら、引き続き推進していく。	
区分	決算額	評価結果	中山間地域の活性化を推進する上で、ビジネス手法を用いた地域づくり活動はたいへん有効である。住民団体等への周知・啓発、指導支援体制の充実に努めながら、引き続き推進していく。	
財源内訳	国・県支出金 433	評価結果	中山間地域の活性化を推進する上で、ビジネス手法を用いた地域づくり活動はたいへん有効である。住民団体等への周知・啓発、指導支援体制の充実に努めながら、引き続き推進していく。	
	地方債 0	評価結果	中山間地域の活性化を推進する上で、ビジネス手法を用いた地域づくり活動はたいへん有効である。住民団体等への周知・啓発、指導支援体制の充実に努めながら、引き続き推進していく。	
	その他 0	評価結果	中山間地域の活性化を推進する上で、ビジネス手法を用いた地域づくり活動はたいへん有効である。住民団体等への周知・啓発、指導支援体制の充実に努めながら、引き続き推進していく。	
	一般財源 217	評価結果	中山間地域の活性化を推進する上で、ビジネス手法を用いた地域づくり活動はたいへん有効である。住民団体等への周知・啓発、指導支援体制の充実に努めながら、引き続き推進していく。	
	計 650	評価結果	中山間地域の活性化を推進する上で、ビジネス手法を用いた地域づくり活動はたいへん有効である。住民団体等への周知・啓発、指導支援体制の充実に努めながら、引き続き推進していく。	
前年度決算額	4,298	評価結果	中山間地域の活性化を推進する上で、ビジネス手法を用いた地域づくり活動はたいへん有効である。住民団体等への周知・啓発、指導支援体制の充実に努めながら、引き続き推進していく。	

地009	項目名	首都圏・関西圏移住定住相談員設置事業費																																																														
主要な施策	地域振興対策費	ページ	25	所属名																																																												
年度	H26	企画推進部 地域振興監 地域振興課																																																														
会計名	事業の概要																																																															
一般会計	【問合せ先】移住定住促進係 0857-20-3184																																																															
款 総務費	【9次総の施策体系】4204																																																															
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P40（企019）																																																															
目 企画費	【事業の概要】 首都圏・関西圏における移住定住関連情報・物産情報等の受発信体制を強化し、本市の魅力発信並びに移住定住者誘致をさらに推進するため、東京・大阪に移住定住相談員各1名を配置する。																																																															
(単位：千円)	【事業の成果】 1. 首都圏・関西圏移住定住相談員の配置 東京・大阪 各1名 2. 相談業務等の実績（年度）																																																															
当初予算額	7,216	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>相談業務</td> <td>28件</td> <td>157件</td> <td>96件</td> </tr> <tr> <td>大学等施設訪問</td> <td>12件</td> <td>46件</td> <td>61件</td> </tr> <tr> <td>物産宣伝</td> <td>5件</td> <td>14件</td> <td>27件</td> </tr> </table>				H24	H25	H26	相談業務	28件	157件	96件	大学等施設訪問	12件	46件	61件	物産宣伝	5件	14件	27件																																												
	H24	H25	H26																																																													
相談業務	28件	157件	96件																																																													
大学等施設訪問	12件	46件	61件																																																													
物産宣伝	5件	14件	27件																																																													
補正予算額	0	【今後の課題・方向性】 平成18年9月の相談窓口開設以降の移住定住者が795世帯、1,603人（平成26年度末）に到達するなど大きな成果を上げている。本市相談窓口との連携を強化し、本市への人材誘致・定住促進をさらに推進していく。																																																														
予算流・充用額	0	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">最終予算額</th> <th colspan="2">7,216</th> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> <td>分担金</td> <td>0</td> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> <td>手数料</td> <td>0</td> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> <td>財産収入</td> <td>0</td> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> <td>繰入金</td> <td>0</td> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> <td>贈収入</td> <td>0</td> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> <td>計</td> <td>7,216</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			最終予算額		7,216		その他財源の内訳		分担金	0	分担金	0	使用料	0	負担金	0	手数料	0	財産収入	0	使用料	0	財産収入	0	寄付金	0	手数料	0	繰入金	0	贈収入	0	財産収入	0	贈収入	0	その他	0	寄付金	0	計	7,216			繰入金	0					贈収入	0					その他	0				
最終予算額		7,216		その他財源の内訳																																																												
分担金	0	分担金	0	使用料	0																																																											
負担金	0	手数料	0	財産収入	0																																																											
使用料	0	財産収入	0	寄付金	0																																																											
手数料	0	繰入金	0	贈収入	0																																																											
財産収入	0	贈収入	0	その他	0																																																											
寄付金	0	計	7,216																																																													
繰入金	0																																																															
贈収入	0																																																															
その他	0																																																															
区分	決算額	<table border="1"> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> <td>評価結果</td> <td colspan="2">引き続き、大都市圏において、新たに開発が進む物産の宣伝・販路開拓並びに若者の鳥取市への就職・定住を強力に支援する「首都圏・関西圏移住定住相談員」を配置する。</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>7,216</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,216</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			国・県支出金	0	評価結果	引き続き、大都市圏において、新たに開発が進む物産の宣伝・販路開拓並びに若者の鳥取市への就職・定住を強力に支援する「首都圏・関西圏移住定住相談員」を配置する。		地方債	0				その他	0				一般財源	7,216				計	7,216																																						
国・県支出金	0	評価結果	引き続き、大都市圏において、新たに開発が進む物産の宣伝・販路開拓並びに若者の鳥取市への就職・定住を強力に支援する「首都圏・関西圏移住定住相談員」を配置する。																																																													
地方債	0																																																															
その他	0																																																															
一般財源	7,216																																																															
計	7,216																																																															
財源内訳		<table border="1"> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> <td>前年度決算額</td> <td>7,216</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>7,216</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,216</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			国・県支出金	0	前年度決算額	7,216	地方債	0			その他	0			一般財源	7,216			計	7,216																																										
国・県支出金	0	前年度決算額	7,216																																																													
地方債	0																																																															
その他	0																																																															
一般財源	7,216																																																															
計	7,216																																																															
計	7,216																																																															
参考																																																																
前年度決算額	7,216																																																															

地010	項目名	地域おこし協力隊事業費																																																														
主要な施策	地域振興対策費	ページ	25	所属名																																																												
年度	H26	企画推進部 地域振興監 地域振興課																																																														
会計名	事業の概要																																																															
一般会計	【問合せ先】振興係 0857-20-3185																																																															
款 総務費	【9次総の施策体系】4204																																																															
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 6月補正・P11（企003）																																																															
目 企画費	【事業の概要】 人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域力の維持・強化を図るためには、人材の確保が特に重要な課題である。一方、生活の質や豊かさへの志向の高まりを背景として、豊かな自然環境や歴史、文化等に恵まれた地域で生活することや地域社会へ貢献することについて、都市住民のニーズが高まっている。 地方自治体が都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊員として委嘱し、一定期間以上（1～3年間）、農林漁業の応援、水源保全・監視活動、住民の生活支援などの各種の地域協力活動に従事してもらいながら、当該地域への定住・定着を模索しながら、地域力の維持及び強化並びに地域の活性化に資する。																																																															
(単位：千円)	【事業の成果】 平成26年 9月 鹿野地域 1名配置 平成26年10・11月 西エリア（気高・鹿野・青谷）2名配置																																																															
当初予算額	0	【今後の課題・方向性】 地域の受け入れ体制の整備をすすめるとともに、各地域に配置された地域おこし協力隊同士の連携を図り、各地域資源を活かしながら全市の一体的な発展を図る。また任期終了後の定住に向けた活動体制を整えていくことが必要とされる。																																																														
補正予算額	524	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">最終予算額</th> <th colspan="2">524</th> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> <td>分担金</td> <td>0</td> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> <td>手数料</td> <td>0</td> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> <td>財産収入</td> <td>0</td> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> <td>繰入金</td> <td>0</td> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> <td>贈収入</td> <td>0</td> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> <td>計</td> <td>335</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			最終予算額		524		その他財源の内訳		分担金	0	分担金	0	使用料	0	負担金	0	手数料	0	財産収入	0	使用料	0	財産収入	0	寄付金	0	手数料	0	繰入金	0	贈収入	0	財産収入	0	贈収入	0	その他	0	寄付金	0	計	335			繰入金	0					贈収入	0					その他	0				
最終予算額		524		その他財源の内訳																																																												
分担金	0	分担金	0	使用料	0																																																											
負担金	0	手数料	0	財産収入	0																																																											
使用料	0	財産収入	0	寄付金	0																																																											
手数料	0	繰入金	0	贈収入	0																																																											
財産収入	0	贈収入	0	その他	0																																																											
寄付金	0	計	335																																																													
繰入金	0																																																															
贈収入	0																																																															
その他	0																																																															
予算流・充用額	0	<table border="1"> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> <td>評価結果</td> <td colspan="2">地域おこし協力隊の配置は、地方の地域力の維持・活性化および担い手の人材確保として重要な位置づけである。今後は配置された隊員同士の情報共有や受け入れ地域との連携を更に進め発展を図る。</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>335</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>335</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			国・県支出金	0	評価結果	地域おこし協力隊の配置は、地方の地域力の維持・活性化および担い手の人材確保として重要な位置づけである。今後は配置された隊員同士の情報共有や受け入れ地域との連携を更に進め発展を図る。		地方債	0				その他	0				一般財源	335				計	335																																						
国・県支出金	0	評価結果	地域おこし協力隊の配置は、地方の地域力の維持・活性化および担い手の人材確保として重要な位置づけである。今後は配置された隊員同士の情報共有や受け入れ地域との連携を更に進め発展を図る。																																																													
地方債	0																																																															
その他	0																																																															
一般財源	335																																																															
計	335																																																															
最終予算額	524																																																															
本年度決算額	335																																																															
区分	決算額	<table border="1"> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> <td>前年度決算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>335</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>335</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			国・県支出金	0	前年度決算額	0	地方債	0			その他	0			一般財源	335			計	335																																										
国・県支出金	0	前年度決算額	0																																																													
地方債	0																																																															
その他	0																																																															
一般財源	335																																																															
計	335																																																															
財源内訳		<table border="1"> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> <td>前年度決算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>335</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>335</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			国・県支出金	0	前年度決算額	0	地方債	0			その他	0			一般財源	335			計	335																																										
国・県支出金	0	前年度決算額	0																																																													
地方債	0																																																															
その他	0																																																															
一般財源	335																																																															
計	335																																																															
計	335																																																															
参考																																																																
前年度決算額	0																																																															

地011	項目名	中山間地域・地域遊休施設活用支援事業費		
主要な施策	地域振興対策費	ページ	25	所 属 名
年度	H26	企画推進部 地域振興監 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】振興係 0857-20-3184			
款 総務費	【9次総の施策体系】2102			
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 6月補正・P11(企004)、12月補正・P8(企001)			
目 企画費	【事業の概要】 鳥取県みんなで支え合う中山間地域づくり総合支援事業を活用し、地域における遊休施設(空き店舗、空き校舎、空き倉庫等)を、新たな地域活性化拠点として、ハード・ソフト両面から総合的に活用しようとする集落やNPO法人、住民団体等の取り組みを支援し、活力と賑わいのある中山間地域づくりを推進する。 (補助金交付) 補助率5/6(県間接補助1/2 市1/3) 補助金上限16,666千円			
(単位:千円)	【事業の成果】 平成26年度 2件 旧学校施設利活用事業・カフェ整備(佐治地域) 空き店舗利活用事業・特産品加工所整備(用瀬地域)			
当初予算額	0	【今後の課題・方向性】 人材養成事業やグリーンツーリズム推進事業等と連携し、農林水産物など地元産物を活用した加工品づくりや農家民泊の起業等に対する指導支援体制の強化に努めながら、引き続き地域づくりを推進する。		
補正予算額	13,298	【参考】		
予算流・充用額	0	前年度決算額 0		
最終予算額	13,298	評価結果 中山間地域の活性化を推進する上で、ビジネス手法を用いた地域づくり活動はたいへん有効である。住民団体等への周知・啓発、指導支援体制の充実に努めながら、引き続き推進していく。		
本年度決算額	13,063	その他財源の内訳		
区分	決算額	分担金	0	
財源内訳		負担金	0	
国・県支出金	7,838	使用料	0	
地方債	0	手数料	0	
その他	0	財産収入	0	
一般財源	5,225	寄付金	0	
計	13,063	繰入金	0	
		諸収入	0	
		その他	0	

地012	項目名	グリーンツーリズム推進事業費		
主要な施策	特色あるまちづくり推進事業費	ページ	25	所 属 名
年度	H26	企画推進部 地域振興監 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】振興係 0857-20-3185			
款 総務費	【9次総の施策体系】4204			
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P40(企020)、6月補正・P12(企005)			
目 企画費	【事業の概要】 豊かな自然や風景、地域ではぐくまれた特産物、固有の伝統芸能や文化財など多様な地域資源を生かし、都市住民との交流を行うグリーンツーリズムが各地域で実施されている。これらの取り組みを全市や東部一円で連携して推進する。 ・鳥取市グリーンツーリズム連絡会の活動支援 ・とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会の活動支援 ・武蔵野市自然体験交流事業支援			
(単位:千円)	【事業の成果(年度)】 ・鳥取市グリーンツーリズム連絡会会員数 H24 11団体、H25 13団体、H26 14団体 ・武蔵野市自然体験交流事業 受入家族数及び人数 H24 14家族40人、H25年 隔年開催、H26 8家族24人			
当初予算額	1,460	【今後の課題・方向性】 グリーンツーリズム連絡会並びにとっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会の会員増加を促進し、教育旅行・着地型観光の推進を図る。		
補正予算額	△166	※その他財源の諸収入は、武蔵野市家族自然体験交流事業参加者負担金		
予算流・充用額	0	【参考】		
最終予算額	1,294	前年度決算額 969		
本年度決算額	1,276	評価結果 ニューツーリズム志向は年々高まっており、着地型観光も注目されている。近年はその教育効果を求め、本市においても学童生活体験事業が積極的に拡大展開され、鳥取県としても教育旅行の誘致を推進している。農山村と都市部との交流機会をさらに拡大し、相互理解、一体的発展に寄与する事業として引き続き関係団体への支援を強化する。		
区分	決算額	分担金	0	
財源内訳		負担金	0	
国・県支出金	70	使用料	0	
地方債	0	手数料	0	
その他	247	財産収入	0	
一般財源	959	寄付金	0	
計	1,276	繰入金	0	
		諸収入	247	
		その他	0	

地013	項目名	鳥取市UJターン若者就職奨励金		
主要な施策	鳥取市UJターン若者就職奨励金	ページ	24	所 属 名
年度	H26	企画推進部 地域振興監 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 移住定住促進係 0857-20-3184			
款 総務費	【9次総の施策体系】 4204			
項 総務管理費	【予算上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P41 (企021)			
目 企画費	【事業の概要】 下記の条件をすべて満たす対象者に対し、10万円の奨励金を交付する。また、配偶者又はその他扶養親族とともに転入した対象者については、それぞれ5万円を加算する。 ただし、同一の世帯に交付する額は、20万円を上限とする。 対 象 者： ○県外に1年以上居住していた者で平成24年4月1日以降に本市に転入した者 (県外の大学に在学していた者を含む) ○本制度の開始(平成24年10月1日)から平成27年3月31日までに、本市に登録した企業に継続雇用された者(雇用契約期間は1年以上とする)、または、本市において起業した者 ○採用時、または、起業時の年齢が満40歳未満の者			
(単位:千円)	【事業の成果】 平成25年度 59世帯 107人 7,600千円 平成26年度 83世帯 126人 10,000千円			
当初予算額	10,000	【今後の課題・方向性】 今年度の交付を持って制度を終了する。		
補正予算額	0			
予算流・充用額	0			
最終予算額	10,000	【参考】		
本年度決算額	10,000	前年度決算額 7,600		
区分	決算額	評価結果		
財源内訳		平成18年9月の相談窓口開設以降の移住定住者が795世帯、1,603人(平成26年度末)に到達している。 今年度の交付を持って制度を終了する。		
国・県支出金	0	評価結果		
地方債	0	評価結果		
その他	0	評価結果		
一般財源	10,000	評価結果		
計	10,000	評価結果		
その他財源の内訳		評価結果		
分担金	0	評価結果		
負担金	0	評価結果		
使用料	0	評価結果		
手数料	0	評価結果		
財産収入	0	評価結果		
寄付金	0	評価結果		
繰入金	0	評価結果		
贈収金	0	評価結果		
その他	0	評価結果		

地014	項目名	合併10周年記念事業費		
主要な施策	合併10周年記念事業費	ページ	24	所 属 名
年度	H26	企画推進部 地域振興監 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 振興係 0857-20-3185			
款 総務費	【9次総の施策体系】 0201			
項 総務管理費	【予算上の経過】 予算事業別概要目次 6月補正・P12 (企006)			
目 企画費	【事業の概要】 ・NHK全国放送公開番組「ごきげん歌謡笑劇団」公開収録 ・「鳥取市中山間地域の元気展」の開催 ・「鳥取市中山間地域の宝 Vol.2」の発行			
(単位:千円)	【事業の成果】 ・NHK全国放送公開番組「ごきげん歌謡笑劇団」公開収録 番組収録にあわせて「鳥取市中山間地域の元気展」を開催したことにより、鳥取市内外の方に鳥取市の中山間地域での地域づくりの取り組みを発信できた。 ・「鳥取市中山間地域の元気展」の開催 合併10周年記念式典、とっとりふるさと元気塾成果発表会及び市内で行われる行事において地域の取り組み事例をパネル掲示し、中山間地域の宝を紹介した。 また、成果発表会等では地域の農産物、特産品の展示販売もあわせて行った。 ・「鳥取市中山間地域の宝 Vol.2」の発行 合併10周年記念誌として、中山間地域の活性化に取り組んでいる集落や団体の活動を冊子にまとめて紹介した。合併10周年記念式典参加者、各公民館等に配布を行い、中山間地域の宝の再認識や地域づくりの推進を促した。			
当初予算額	0	【今後の課題・方向性】 合併10周年記念事業は平成26年度末をもって終了した。		
補正予算額	2,481			
予算流・充用額	△6			
最終予算額	2,475	【参考】		
本年度決算額	2,444	合併10周年記念事業は合併10周年の年である平成26年度末をもって終了する。		
区分	決算額	評価結果		
財源内訳		評価結果		
国・県支出金	0	評価結果		
地方債	0	評価結果		
その他	1,906	評価結果		
一般財源	538	評価結果		
計	2,444	評価結果		
その他財源の内訳		評価結果		
分担金	0	評価結果		
負担金	0	評価結果		
使用料	0	評価結果		
手数料	0	評価結果		
財産収入	0	評価結果		
寄付金	0	評価結果		
繰入金	1,906	評価結果		
贈収金	0	評価結果		
その他	0	評価結果		

地015	項目名	新市域振興推進事業費
------	-----	------------

主要な施策	地域振興対策費	ページ	25
-------	---------	-----	----

所属名	企画推進部 地域振興監 地域振興課
-----	----------------------

年度	H26
----	-----

事業の概要

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位：千円)

当初予算額	721
補正予算額	529
予算流・充用額	△ 260

最終予算額	990
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

本年度決算額	642
--------	-----

区分	決算額
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	642
計	642

【問合せ先】振興係 0857-20-3184

【9次総の施策体系】4204

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P51（新001）、6月補正・P19（新001）

【事業の概要】

1. 新市域振興ビジョン策定事業
 合併10年を契機に、10年先の新市域の将来を見据えて、新市域の特色を活かしながら鳥取市が一体的に発展するため、地域振興に取り組む新市域振興ビジョンを策定。
2. 新市域「夢のあるまちづくりフォーラム」の開催
 まちづくりについて市民とともに考え、寄せられた意見を新市域振興ビジョンへ反映。
3. 新市域振興アドバイザー制度
 8地域の文化や地域資源を活用して地域のまちづくりなど先進的な取り組みを実施している方を「新市域振興アドバイザー」として市が認定。

【事業の成果】

1. 平成26年8月に鳥取市新市域振興ビジョンを策定。併せて平成26年12月に項目別に事業目標を定めた「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画を作成し8地域の推進体制を確立。
2. ブロックごとにフォーラムを開催し、パネルディスカッションなどを実施。
3. まちづくり団体などから講師の派遣依頼を受け、新市域振興アドバイザーを派遣。まちづくりの先進事例等を紹介し、各地域のまちづくりの発展に寄与した。

【今後の課題・方向性】
 新市域振興ビジョン及び新市域振興ビジョン推進計画に基づき、新市域の特色を活かしながら、鳥取市としての一体的な発展を図る。

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	合併10年を契機として、新市域の将来像を全庁的に検討する新市域振興監が設置された。新市域振興及び全市の一体的な発展につながるビジョンを策定するなど成果を残して、平成27年4月から中山間地域振興課と新市域振興監の組織を一本化し、地域振興課を新設。新市域の振興については、市の総合計画などに盛り込み、実現に向けて推進する。
------	---